

「出荷量日本一のとよかわバラを使ったアレンジフラワーまたは花束」と「地産米 稲荷の里」

豊川市ふるさと納税の「お礼の品」を豊川市へ寄附いただいている市内の事業者の方々にお礼の品への想いをインタビューさせていただいているこの企画、今回は「出荷量日本一のとよかわバラを使ったアレンジフラワーまたは花束」と「地産米 稲荷の里」を提供いただいている JA ひまわりの牧野さんにお話を伺いました。
それでは、どうぞ！



豊川市の農業の特徴は、少量多品目で、そのひとつひとつが高品質だということです。

JAひまわりは、お礼の品として、とよかわバラを使ったアレンジフラワーと豊川産のこだわり米「稲荷の里」を提供しています。

豊川市はバラの生産量が日本一です。豊川市で生産されるバラのほとんどが、東京など関東へ出荷されているため、まだまだ認知度は低いですが、東京の市場でも、

非常に高い評価をいただいています。

また、バラ部会による出荷までの徹底した管理によりバラが長持ちするのも特徴で「花き日持ち品質管理認証」を取得しています。



稲荷の里は、生産から販売まで豊川市で行っています。基本的には、地元での流通が主ですが、稲荷の里も同様に、品質の高いものとなっております。ぜひ、高品質産地豊川の農産物を体感していただきたいです。

インタビューさせていただき品質の高い農産物が豊川市にはいろいろとあることをぜひ多くの方に知ってもらいたいなと思いました。貴重なお話ありがとうございました。